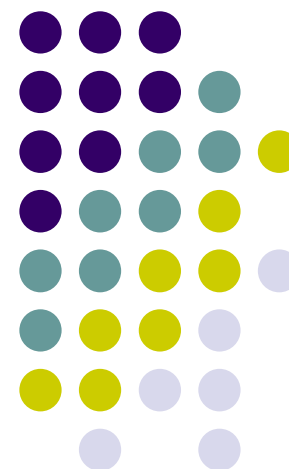


2023年3月期第2四半期累計 決算説明資料

大村紙業株式会社

東京証券取引所
3953(スタンダードTM 市場)





目次

- 会社概要 ……3
- 事業の状況 ……4
- 業績概要 ……5
- 品種別売上高及び生産実績 ……7
- 今後の見通し ……8
- 売上高および経常利益の見通し ……9
- 免責事項 ……10



会社概要

- 社 名 : 大村紙業株式会社
- 本 社 所 在 地 : 神奈川県茅ヶ崎市甘沼163-1
- 代 表 者 : 牧山光人
- 設 立 : 1965年(昭和40年)3月17日
- 資 本 金 : 554,000千円
- 発行済株式総数 : 3,561,676株
- 事 業 内 容 : 段ボール(シート・ケース・他)の製造販売
ラベル製品の製造販売
副資材商品の販売
デザイン・ディスプレイ関係の請負
- 事業部および営業所 : 湘南・東北・大阪・栃木・静岡・三重・茨城・
仙台・京都・レーベル栃木・埼玉・千葉・レーベル埼玉・
会津・レーベル湘南
- 研 究 所 : 包装設計デザイン研究所



事業の状況

- 当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況から、経済活動は正常化に向かいつつありますが、一方で、原材料価格や資源価格等の高騰、急激な円安、長引くロシア・ウクライナ情勢等により、依然として不透明な状況が続いております。
- 生産量につきましては、段ボールシート24百万㎡(前年同四半期比1.1%増)、段ボールケース16百万㎡(前年同四半期比0.4%減)となりました。
- 当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,639百万円(前年同四半期比6.9%増)となりました。利益面におきましては、経常利益168百万円(前年同四半期比8.8%増)、四半期純利益110百万円(前年同四半期比12.3%増)となりました。
- コーポレート・ガバナンスの取り組みについては、直近の有価証券報告書に記載しておりますのでご覧下さい。また、コーポレート・ガバナンス報告書は東京証券取引所ホームページから検索しご覧いただくことができます。

2023年3月期第2四半期累計 業績概要①



売上高2,639百万円(前年同四半期比6.9%増)となりました。利益面におきましては、経常利益168百万円(前年同四半期比8.8%増)、四半期純利益110百万円(前年同四半期比12.3%増)となりました。

(単位:百万円)

	当第2四半期累計期間 (2022年4月～9月)	前第2四半期累計期間 (2021年4月～9月)	前年同四半期比
売上高	2,639	2,469	6.9%
営業利益	167	150	11.6%
経常利益	168	154	8.8%
四半期純利益	110	98	12.3%



業績概要②

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ487百万円減少し、7,265百万円となりました。これは主に、売上債権が82百万円、棚卸資産が91百万円、有形固定資産が63百万円増加し、また、自己株式の取得等により現金及び預金が718百万円減少したことによるものであります。負債は、前事業年度末に比べ134百万円増加し、2,339百万円となりました。その結果、純資産は4,925百万円となりました。

(単位:千円)

資産の部	当第2四半期会計期間 (2022年9月末)	前事業年度 (2022年3月末)
流動資産	4,553,419	5,095,865
現金及び預金	2,740,186	3,458,764
受取手形	419,923	394,180
売掛金	770,835	714,192
棚卸資産	610,560	518,573
その他流動資産	11,913	10,154
固定資産	2,712,066	2,657,250
有形固定資産	2,434,853	2,371,607
無形固定資産	10,372	10,668
投資その他の資産	266,839	274,974
資産合計	7,265,486	7,753,115

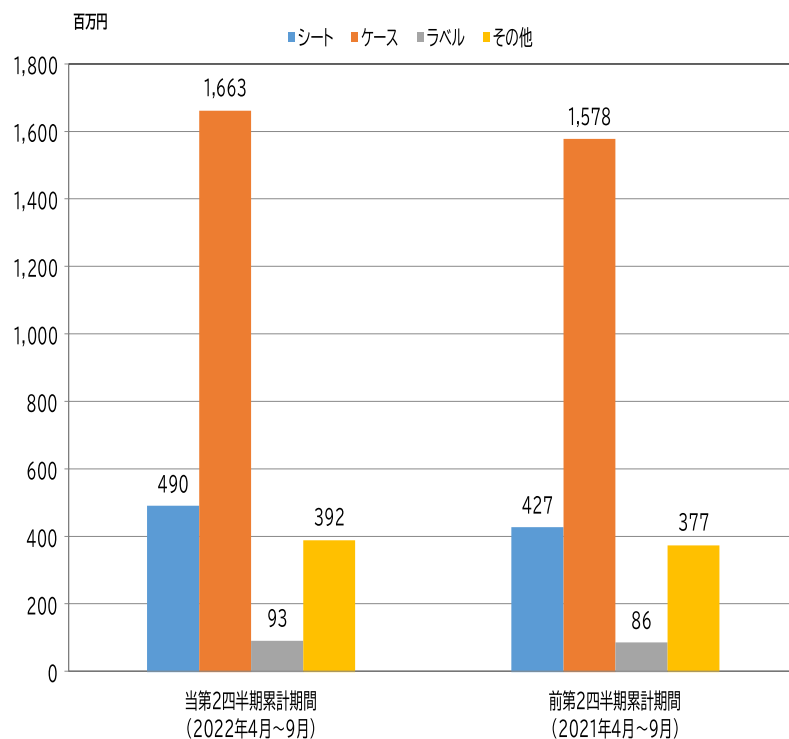
(単位:千円)

負債・純資産の部	当第2四半期会計期間 (2022年9月末)	前事業年度 (2022年3月末)
流動負債	1,633,586	1,484,180
支払手形	1,023,224	971,514
買掛金	284,685	186,475
未払法人税等	67,004	63,449
その他の流動負債	258,671	262,741
固定負債	705,933	721,014
退職給付引当金	148,671	154,018
役員退職慰労引当金	444,690	444,025
その他	112,571	122,969
負債合計	2,339,519	2,205,194
純資産合計	4,925,966	5,547,921
負債・純資産合計	7,265,486	7,753,115

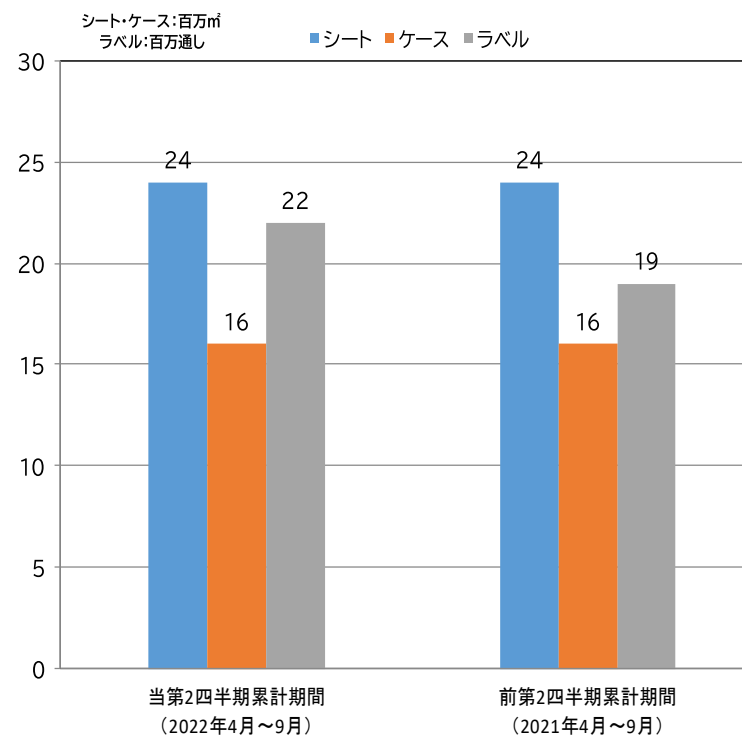


品種別売上高及び生産実績

シート・ケース・ラベル・その他のいずれも
売上増となりました。



シート・ラベルは生産増となり、ケースは生
産減となりました。





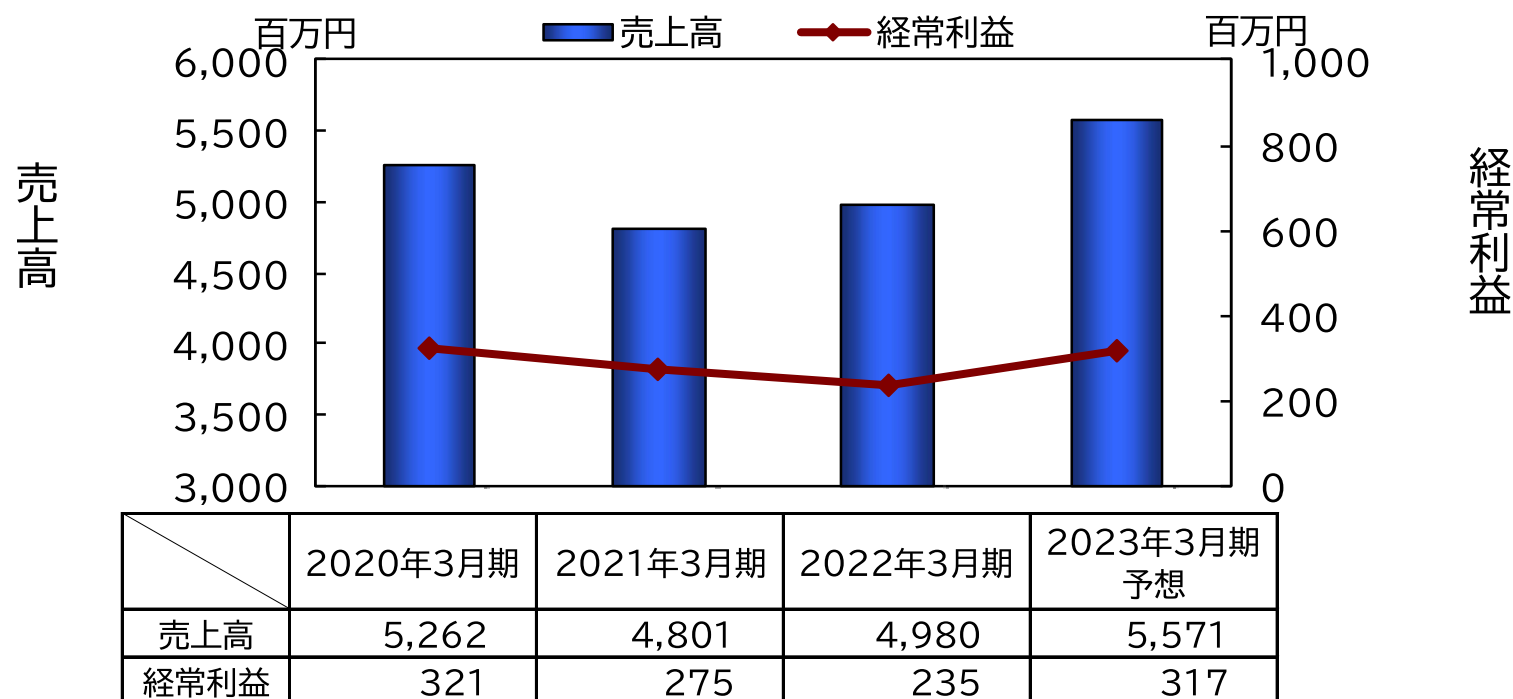
今後の見通し

- 2023年3月期の通期業績予想につきましては、2022年5月13日に発表しました「2022年3月期決算短信[日本基準](非連結)」に記載された数値から変更はありません。
- 利益配分の方針は、安定的な経営基盤確立のための内部留保の充実と、安定配当の維持を基本としております。内部留保金につきましては、業績の安定に向けた財務体質の強化、生産設備の増強による生産性の向上及び販売体制充実のため有効活用する方針であります。



売上高および経常利益の見通し

※当社の2023年3月期の通期業績予想につきましては、売上高5,571百万円(前期比11.9%増)、営業利益324百万円(同27.4%増)、経常利益317百万円(同34.6%増)及び当期純利益196百万円(同51.0%増)を計画しております。





免責事項

- 当資料に記載されている情報のうち当社の計画、見通し、戦略、確信などの歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する予想値であり、現時点において入手可能
な情報から得られた当社の経営者の判断にもとづいております。実際の業績はさ
まざまな重要な要素により、かかる予想値とは大きく異なる結果となりうることを
ご承知ください。
- 当資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者
ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 当資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の
誤りなどによって生じた問題などに関しましては、当社は一切責任を負うものでは
ありませんのでご了承ください。
- 当資料には大村紙業の将来についての計画・戦略・業務に関する予想および見通し
の記述が含まれております。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で
把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。また、市場の需
給動向、製紙業界における厳しい競争、経済のファンダメンタルズ、等々に関するリ
スクや不確実性を際限なく含んでいます。それゆえ実際の業績・達成度は当社の見
込みとは異なるかもしれないことを予めご承知おきください。